

次世代がん治療推進専門家養成プラン

記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

S y m p t o m M a n a g e m e n t (B a s i c)

「症状マネジメント(基本編)」

| | | |
|----------|------|-----------------------|
| 7月14日(月) | (林) | 鎮静・臨死期の諸問題 |
| 7月15日(火) | (小澤) | 小児の緩和医療 |
| 7月16日(水) | (山田) | 緩和ケア病棟における身体症状へのアプローチ |
| 7月18日(金) | (行田) | 在宅における症状コントロール |

1時限:18:30-19:50 2時限:19:50-21:10

質疑応答 21:10-21:30

M&D タワー11F 大学院講義室 3

概要:

体性痛、内臓痛、神経因性疼痛などの疼痛についての概論にはじまり、各種がんに伴う疼痛・身体症状の実際とその対応を解説。疼痛を初めとする症状コントロールの実践的な基本知識を習得する。

科目担当責任教員:

三宅 智 本学大学院医歯学総合研究科 臨床腫瘍学分野 教授

科目担当教員:(講義順)

林 章敏 聖路加国際病院 緩和ケア科 部長

小澤 美和 聖路加国際病院 小児科 医長

山田 陽介 東京都保健医療公社豊島病院 緩和ケア内科 医長

行田 泰明 要町ホームケアクリニック 嘱託医